

スヌーズレン体験会のお知らせ

釜石市すくすく親子教室
釜石市上中島町 3-5-17
TEL 0193-25-0010

今年度からすくすく親子教室ではスヌーズレンルームを開設しました。
非日常的な空間を体験してみませんか？

【対象者】

- *発達等で支援を必要とされるお子さんとご家族
- *子どもと関わっている方
- *スヌーズレンに興味がある方

【体験時間】

- *11時から12時(月～金)
- *13時から17時(月・金)
- *15時から17時(火・水・木)

1時間位から
が効果的です

体験希望の方はご連絡ください。日程調整します。
上記以外の時間を希望の場合はご相談ください。

スヌーズレンってなに

スヌーズレンはもともと最重度の知的障がいをもつ、人々への取り組みでした。重い障がいを持つ人々が、自分自身の選択で自分自身の時間を自由に楽しんだり、活動したり、また援助者とともに楽しみながら活動するものです。

現在は、障がいのあるなしに関わらず、感覚刺激を用意した中で、援助者と一緒にありのままの自分が受け止められ、自分で選び、自分のペースで楽しむものです。子どもから大人まで、下記のような方々の活動にも活用されています。

- ・重い障がいや病気がある人の余暇活動
- ・精神障害者、発達障がい児へのプレイセラピー
- ・認知症や高齢者へのケア
- ・心理的に不安定な人の情緒安定のため
- ・自発性。コミュニケーションを養う探索活動として
- ・子ども達がゆったりしたペースで過ごせる時空間として



スヌーズレンの理念

- ① 視覚・聴覚・臭覚・触覚など五感の刺激を感じ取り、それを楽しめる環境を提供することで、リラックスしてもらう活動です。
- ② 援助者側が治療効果や発達促進を一方向的に求めるのではなく、その人の反応をありのままに受け入れ、共に刺激を受け入れ、楽しむものです。

スヌーズレンの語源

スヌーズレン (Snoezelen) とはオランダ語の2つの単語 “Snuffelen” (スヌッフレン) 「くんくんとにおいを嗅ぐ」と “Doezelen” (ドゥーズレン) 「うとうとする。くつろぎ」からできた造語です。『自分で確かめる。探索する』と『ゆったりする。リラックスできる』という意味を持ち合わせます。

スヌーズレンの環境

視覚・聴覚・触覚・臭覚などへの刺激を感じ取り、それを楽しみ、リラックスしてもらえる環境です。

また、心地よい照明・音楽・香りなどが醸し出す環境は、援助者も共に刺激を分かち合い楽しむことができます。

「動」的なスヌーズレン・「静」的なスヌーズレンがあり、心地よい感覚は利用者それぞれです。

すくすく親子教室では、薄暗い部屋で、音や光や触覚などを刺激する道具を用いる一般的な空間を用意しています。

スヌーズレンで使用する主な用具

バブルユニット

筒の中の水泡が振動し、いろいろな色を出します。泡の音・光の変化もあります



サイドグロー

透明のチューブに入った光ファイバーの束。ゆっくりと光の色が変化します。見るだけでなく、手で触ったり体に巻き付けて遊ぶこともできます。



ディスコライト

さまざまな色が点滅し、速度を調整することができます。



アロマストリーム

エッセンシャルオイルによる自然の香りを部屋中にほのかに漂わせます。

その他

手元で光や輝きを感じることができるおもちゃ
木のおもちゃ・ブラシ・オイル時計・ぬいぐるみ
ボールプール・ハンモックなど

